

1. 科目名 (単位数)	ソーシャルワークⅡ (4単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	西尾 紀子		
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	ソーシャルワークⅠの単位を取得した後に履修することが望ましい		
7. 講義概要	<p>ソーシャルワークⅡは、ソーシャルワークⅠで学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理などを前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。</p> <p>特に、分野を問わずソーシャルワーク実践に不可欠なソーシャルワークプロセス（相談援助の展開過程）についての理解促進を軸に、その過程において必要とされる面接技術や記録技術、アウトリーチや交渉といった専門知識と技術について学習する。なお、本講義は社会福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。</p>		
8. 学習目標	<p>下記の目標を達成することが期待される</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「相談援助」について理解を深めるとともに、その構造と機能について理解する。 2. 人と環境の相互作用について理解する。 3. 相談援助における援助関係について理解する。 4. 相談援助の展開過程において、各過程の目的、方法（技術）について理解する。 5. アウトリーチの目的、方法について理解する。 6. 相談援助における面接技術について理解する。 7. 相談援助における記録技術について理解する。 8. 相談援助における交渉技術について理解する。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義（教科書）内容に関する課題（確認テストやレポート）を複数回実施する。 2. 課題内容の詳細は、講義内で提示する。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『相談援助の理論と方法Ⅰ（新・社会福祉士養成講座7）』第3版、中央法規出版、2015年。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8つの目標について理解し、説明することができたか。（知識・理解） ・8つの目標について思考し、考察を深めることができたか。（思考・判断・実践） ・8つの目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度） <p>○評定の方法 レポート課題（25%）定期試験（50%）、受講態度（25%）による総合的評価</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>本学の基本方針である学生個人の思考力、創造力、問題解決能力の育成を目的に、受講生には下記①～③の遵守を期待します。守れない場合は、授業態度の減点対象となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 遅刻、早退、欠席の無いようにすること。やむを得ず欠席等する場合は書面で教員に届け出ること。 ② 確認テストやレポートを期日までに提出すること（氏名を必ず記載のこと）。 ③ 授業中の私語や居眠り、携帯電話の使用、その他授業を妨げる行為を禁止する。 <p>なお、授業展開については、進捗状況・理解度にあわせ、順番等を変更する場合があります。</p>		
13. オフィスアワー	初回の講義で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 講義概要と進め方について	事前学習	教科書を準備し、講義に臨むこと。
		事後学習	講義概要と学習目標を理解する。
第2回	相談援助とは	事前学習	教科書の第1章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第3回	相談援助と構造と機能－①ソーシャルワークの構造	事前学習	教科書の第1章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第4回	相談援助と構造と機能－②ソーシャルワークの機能	事前学習	教科書の第2章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第5回	人と環境とは	事前学習	教科書の第3章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第6回	人と環境の相互作用	事前学習	教科書の第3章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第7回	相談援助における援助関係－①援助関係の意義	事前学習	教科書の第4章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第8回	相談援助における援助関係－②援助関係の理解	事前学習	教科書の第4章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第9回	相談援助の展開過程Ⅰ－①展開過程	事前学習	教科書の第5章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第10回	相談援助の展開過程Ⅰ－②事例の理解	事前学習	教科書の第5章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。

第11回	相談援助の展開過程Ⅱ－①効果測定と評価	事前学習	教科書の第6章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第12回	相談援助の展開過程Ⅱ－②予防と資源開発	事前学習	教科書の第6章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第13回	相談援助のためのアウトリーチ－①意義と目的	事前学習	教科書の第7章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第14回	相談援助のためのアウトリーチの－②技術	事前学習	教科書の第7章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第15回	中間まとめ（ふりかえり）	事前学習	教科書の第1章～7章を読み、振り返る。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第16回	相談援助のための契約の技術－①目的と意義	事前学習	教科書の第8章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第17回	相談援助のための契約の技術－②内容と方法	事前学習	教科書の第8章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第18回	相談援助のためのアセスメントの技術－①意義	事前学習	教科書の第9章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第19回	相談援助のためのアセスメントの技術－②実際	事前学習	教科書の第9章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第20回	相談援助のための介入の技術－①介入	事前学習	教科書の第10章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第21回	相談援助のための介入の技術－②実際	事前学習	教科書の第10章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第22回	相談援助のための経過観察・再アセスメント・効果測定・評価の技術－①方法と技術	事前学習	教科書の第11章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第23回	相談援助のための経過観察・再アセスメント・効果測定・評価の技術－②介入	事前学習	教科書の第11章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第24回	相談援助のための面接の技術－①面接場面と目的	事前学習	教科書の第12章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第25回	相談援助のための面接の技術－②実際	事前学習	教科書の第12章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第26回	相談援助のための記録の技術－①目的と内容	事前学習	教科書の第13章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第27回	相談援助のための記録の技術－②技術	事前学習	教科書の第13章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第28回	相談援助のための交渉の技術－①目的と方法	事前学習	教科書の第14章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第29回	相談援助のための交渉の技術－②実際	事前学習	教科書の第14章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第30回	まとめ（全体のふりかえり）	事前学習	配布資料を整理し、ノートをまとめる。
		事後学習	国家試験の過去問題を復習する。